

■ウトロ平和祈念館について

ウトロは戦争の時代に形づくられた、日本社会から「置き去りにされた」在日コリアンのまちでした。しかし困難に直面しながら声を上げた人々と、ウトロに寄り添ってきた日本市民、在日コリアン、そして韓国市民が協力してウトロの歴史と居住権を守った歴史は日本と朝鮮半島が互いに理解を深めあい、力を合わせ、地域社会で「小さな統一」をつくることによって新しい社会と未来を築いていけることを示してくれています。

2022年4月に開館したウトロ平和祈念館は、歴史を継承するだけでなく、「ウトロに生きる、ウトロで出会う」という言葉のコンセプトどおり、ウトロ住民をはじめ地域の人々に開かれたコミュニティの拠点として、また地域を超えて日本と朝鮮半島の未来を担う人たちの出会いと交流が深まる場としても役割を担っていきたいと考えています。

そして戦争から生まれたウトロという地域を守り抜いた人々の姿を通じて、人権と平和の大切さ、共に生きることの意味を伝えていける場所になるよう、みなさまと共に新しい歴史を作っていきたいと考えています。



ウトロ平和祈念館

「ウトロに生きる、ウトロで出会う」ウトロ平和祈念館

■館内の案内

ウトロ平和祈念館の入口には、ウトロ地区に残された最後の飯場を移築するとともに、水道がなかったため当時使用していた井戸を再現しています。実際の飯場の様子を体感し、当時の生活を想像することができます。この飯場には、放火事件によって焼けてしまった台所も設置しています。

ウトロ平和祈念館は3階建てで、3階は企画展示室です。ウトロや在日朝鮮人などに関する内容をテーマに、様々な展示を企画していきます。第1回企画展は「ウトロに生きた人々」というタイトルで、ウトロの1世のありのままの姿と想いを紹介しています。

2階は、ウトロ地区の歴史についての常設展示室です。ウトロの形成過程や戦後の生活、ウトロを守る闘いなど、現在にいたるまでの歴史をパネルや実物とともに紹介しています。また、当時の住民の部屋に関する再現展示もあります。

1階は交流のための多目的ホール(ウトロカフェ)です。地域に開かれたコミュニティの場で、ゆっくりコーヒーを飲んだり読書をしたり、スタッフや住民とのお話をお楽しみください。

また、屋上は展望台です。ウトロの街を一望できるようにしています。ウトロ平和祈念館が環境に配慮した施設となるように、屋上には約10kw規模の太陽光発電設備も設置しています。



展示室の様子

ウトロ平和祈念館

- ◇住所 〒611-0043 京都府宇治市伊勢田町ウトロ51-43(近鉄京都線 伊勢田駅 西へ600m)
- ◇電話 0774-26-9222 ファックス 0774-41-7276 メール info@utoro.jp
- ◇開館日 金・土・日・月曜日 10:00～16:00 ※火曜日は有料ガイドのみ(要予約)
- ◇休館日 火・水・木曜日 年末年始(12月28日～1月4日) 盆休み(8月14日～16日)
- ◇入館料 一般500円 小学生100円